昭和七年六月十五日（第三種郵便物認可）
（月六回發行日　五日十日十五日二十日廿五日卅日）

常磐新聞

發行所　常磐新聞社
福島縣平町南町五九
發行人　伊藤隆次
福島縣小名濱町古港一
（廣告料一行五十錢）

……はリスク
資生堂
小名濱町
電話一四七番

人絹會社設立と沿岸漁民の不安

今回錦村に新設さる昭和人絹會社は著々工を起し來三月迄には完成の豫定の下にあるが資本金一千萬圓に近く從業員家族等にて七千人近き地方稀れに見る大規模なる事業會社にして工業地として餘り惠れざる石城地方產業の爲め大に歡迎し順調なる發達を希望して止まざるものなるが、近時沿岸漁業家の間に人絹會社始業の曉は營業藥品が多量に鮫川に放排され爲めに沿岸魚族貝草等に惡影響を及ぼし爲めに漁民の生活を脅威するものとして猛然反對行動を取るべく各漁業組合が中心となつて鋒火を揚げることとなつた。

惟ふに地方產業界の爲めに昭和人絹會社設立は大に歡迎し陰陽に地方民として聲援又は便益を計ることは地方發展の爲め當然取るべき事ではあるが反面夫れが爲め漁業を中心として生計を營みつゝあつた各種海產業者が人絹會社より放出する有毒藥の爲め魚族等に一大變化があつたとしたなれば福島縣沿岸茨城兩縣の損害たりや到底人絹會社出來ると否との差に非すして人道上よりするも放任するを許さず、其點は愼重の上にも自重して對策を講すべきであろう。

要は專門家を煩し會社の責任者と漁業家と折衝し萬全を期すべきである果して魚族の爲めに有毒とすれば當局としても許可指定も取消すべきで又利害關係漁村としても猛然樹つて沿岸魚族の爲めに保護の衝に當るべきである、只輕擧を戒め愼重たるべきであろう。

都計の先驅　林の上埋立近く起工

小名濱町にては海產物製造工場が市內に散在しあり衛生上より一定の工場帶を劃し移轉せしむる事が將來都計上にも有意義とし林の上地帶を埋立て此處に移轉せしむべく計劃中の處　愈々確定二十日の町會に於て大略二萬五千平坪の林の上埋立工事入札に付し一立坪三圓にて赤塚組に落札した。林の上埋立地は鹿島神社以西の田畑山林二萬五千坪の汎大な地點で埋立の曉は市內に散在する製造工場を移轉せしむる筈なるが一工場約一千坪の用地を提供するとすれば約五十軒の製造工場の處半數の二十五六工場のみとなる算定なれば其撰定方法は町當局に於て按配することゝなるならん。

十月二十日町會に於て魚市場買收上議

小名濱町會に於て從來の水工所有の魚市場建物を町營魚市場たる今日、町にて買收の件を上議された、町會に於ては隨分議論が多かつたが結極水工より町に無償提供となり條件として水工の代行部に對し町が運用資金として一萬圓程度の保證を爲す事になつた。

江名町助役　作山一技氏に決定

江名町にては助役欠員中の處十月十八日町會を召集し町長より助役詮考中の處最適任者として作山一技氏を推薦に對し萬場一致異儀なく作山氏に決定した。作山氏は目下赤井第一小學校長の公職にあり直ちに受諾するを得す不日小學校長退職の手續完了の上助役就任を見るはづである。

土木建築請負人　中山吉之助氏の活躍

事業界の彗星とし群頭を拔きつゝある郡南の中山吉之助氏は今回錦村に建設さるゝ昭和人絹會社の工場社宅水道取入口の部分を貳拾七萬圓にて請負、大車輪にて工程進涉中である。全會社は約百万圓の工事にて來三月末迄には完成の豫定にあり錦村を中心として職工人の不足を告げ時ならぬ活況を呈しつゝある。中山吉之助氏は川部村に本店を有し植田町に支店を設け土木建築請負人として堅實なる地步を築きつゝあり將來氏の飛躍はあの磐石の如き重厚なる人柄と不惑の働盛りの年輩と相俟て今後の勇躍こそ洋々たるものであろう。

常磐鏡

十月十日發行二百二號本紙記事に對し鹿島村長志賀直哉氏より左の如き反駁的取消文を郵送された依て鹿島村長に敬意を表し爰に全文を掲載して識者の誤解なき公平なる判斷を乞はんとするものである。

發行人　伊藤隆次

昭和九年十月十日發行
貴紙常磐鏡欄記事に對する反駁

村治は道德を基礎として全身以て眞心ならざるべからず徹頭徹尾公平なる見解を必要とし其の施行其の處決亦公平にして偏するを許さざるものなることを職分より前以て誓言す

今回の學校合併即ち大正七年に於ける學區制廢止に伴ふ一村一校主義の合併即ち當時全村民間に協約したる其れに基き提唱したるものにして小職の發案したる獨特性のものに非らす貴紙の報する學校移轉問題再燃とあるが拙村に移轉問題として表はしたるは今回始めてにして再燃は愚か一燃すら嘗て耳にせさる所なり之れに對し反對鋒火を揚けた新妻義雄氏云々とあるは移轉合併を主義とする協約に反する即ち本校舍に增築と云ふ變則的案件に同意せさりし事を云ふならん之れ素より理の當然とする所眞に村の現在又將來に對する眞心の動きとして合理ならさる處置に對する反對たりとせば無理ならぬ處置なりとす而して同氏は移轉問題に同意なかりし如く報する所なるも之れに對し小職と意見を異にせる点即ち時機の問題に止まり泣落す程度のものに非らさりしことを明言す而も見解明朗にして事前に全く一致したるものなることを答ふ學務委員に諮問もせす一方村會は滿場贊成を得たりと述ふる所あるか學務委員並に村元老を中心として一般的に意見を聽取し確たる贊意を得たるものにして學務委員の諮問なくも明瞭とするものなるも學事機關として當然其の要あるを認めたるを以て特に村會前に於て諮問會を了したるものなり

平町に學務委員會を招集したることは小職の大膽行動云々と報すか貴紙は調査粗漏に基因するものならん即ち學務委員五名中一名は平町に眼病も重疾患にて入院中に在り一名は右跏を捻挫して之又平町に療養中に在り全く両者共步行一步も許さざる狀態に在を以て形式より離れ眞心より禮を盡さんと欲せる故に両者の治療所より可成遠さからさる地點場所を選定し餘外の健康体をる委員をして指定の場所に參集を求めたるものなり之れ公的行動上毫も耻つるなきを明言す尙自動車利用するも如上の病体集合にあり當然の人間たる禮の仕向けたることを認めらるゝならん此の機會に新妻氏は始めて漸くの承諾かの如く云ふか已に部落會に於て融合一致の協議に基き而も正々堂々聲明したる後にして調査粗漏か傳承違いも甚たし而して本案は多年の懸案たる重大問題なるを以て萬遺憾なきを保せんかため役場より離れての處置其の眞心其の眞劍味篤と認識するものあるならん

佐藤萬太郎氏に對し單一移轉問題に反對云々とあるか貴紙は如何なる見解か將又判斷か小職了解に苦しむものあり前申述へたる通り移轉問題の起りたる事例なきなり之れを本校舍に增築問題の誤謬なりと見て論するに之れ亦前述の通り一村協約に反したる偏寄計畫提案たり且又忽もすれば本校舍位置に合併の形勢に傾かんとする空氣橫隘せるの場合に於て之れか防衛上契約不履行組に對する防止的運動にして而も町村長會長外四名の町村長の仲裁案件により協約したる公的契約を無視されんとする場合の行動として決して無理ならさることは當然識者の解し得る所なるへし

作就任以來の語は小職の不快千万敢て傍觀の許し得さる所とす而して今回の合併は其條件の履行なるか故に多年の宿望茲に充すの機會至れりと云ふへき場合當然當時會長の責務柄第一線に躍り出つへきもの決して不思議に非らす之れ若し無知覺たり又は反聲を揚くることあらは全く意外不思議とする所と了すへきなり最終に於て各自意見主義は自己の利益又は有利なる立場に置かれは村の不利や部落の不便等は破履の如く云々に至りては言語を絕するの外なく斯くも公明正大にして過去の歷史より又將來を窺ふのとき今や敎育施設の完成と村永遠の平和の確立を企圖するの時見地を大局に置き自己を忘れたる眞心の全活動に對し苟も不純なる極端語を構へて自治の核心に一大汚褥を與ふるの暴筆硯只に一村自治平和を害するに止まらす强ては一國を騷擾攪乱する徒と云はさるへからず速に反省ありて記事の全部取を消し眞向より謝罪して社會の誤解を一掃せよ

十月十三日
鹿島村長志賀直哉㊞
發行人
伊藤隆治殿

差出人　石城郡鹿島村大字走熊字坪下二十三番地
鹿島村長志賀直哉

受取人　石城郡小名濱町字古港壹番地
伊藤隆次

小名濱昭和大工組合の飛躍

過般來小名濱大工組合は分裂し新に昭和大工組合が誕生した、舊組合九十餘名の內約六十餘名の加入者があり。主客轉倒の盛況である昭和大工組合にては不況の折柄組合員の協力的進出を目論み今回錦村に新設さるゝ昭和人絹會社の建築を請負ふべく幹部の運動奏功し一千五百坪約五千圓の女工寄宿舍、講堂病院、合宿所配給所食堂等の請負契約が締結された、依て十月二十五日組合長松本忠治氏宅に臨時總會を開き參集せるもの三十六名の在濱者出席滿場一致協力其完成に當るべく誓約せり、尙舊組合員の參加者も虛心歡迎することゝになつた。

不況時に對する征服大工一人が一圓五六十錢の賃金とあるから同業者の爲めには大なる福音である。

同組合の幹部は組合長松本忠治、副組合長高橋忠治、會計丹源吉、相談役馬上熊太郎、野崎庄重の諸氏である殊に會計丹源忠氏は錦村事務所に移住して專ら其衝に當るはつで其意氣込は衝天の慨がある。

因に小野町長は新舊組合の握手を策しつゝありと言ふから不日復緣も出來るであろう。

小名濱町藥舖の華　資生堂藥舖

小名濱町資生堂の主人關內仁平氏は陽性な商法に則した營業方針とでも云ふか其發展振りは需要家の購買心と渾然一如たる商秘に妙技を感得した如く開店以來漸く一年有半の現在小名濱商賈の華として重きをなして居る、東京銀座資生堂のチエンストアーであり藥品は申迄もなく香水化粧品寫眞材料等優良品たることは喋々をまたない程に全國的に有名で加ふるに平町關內藥舖の姉妹商舖として優秀な品と豐富なる商品を店內外に溢るゝ如く取揃ひ需要家の購買心に迎合して居る、主人關內氏は恬淡たる性情の所有者にして客に接するにも無理勸めや賣りさいすれば好い等の昔商人とは違ひ、泣く子に對する乳の供給、其コツを如實に商略として居る點、店は何時も客に對しアカルイ感じを與ひ自身店頭にありユーモアーな接客法將に小名濱商店街の刺戟劑としても効果的であつた如く藥店としても販賣藥品の効果的なるを保證出來るものだ。

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋
久釜屋商店
磐城平町五丁目
電話九番・九九番
東京替振貯金口座一〇九五六

親切・勉强・正確・安心の藥舖
寒暖計比重計一般溫度計販賣
白石藥舖
小名濱町中島通り　電話三三番

大衆讀物
月遲れ雜誌あり
掘出物單行本あり
貴下を慰安する珍本あり
安價なる伴侶は是れ
古本・雜誌・高價買入
小名川橋畔　布袋屋書店

各國時計各種　小名濱町中島通り
指輪、眼鏡、蓄音器、ラヂオ附屬品　一式
修繕、正、迅
內山時計店
電話四十九番

魚市場、鑛油部
㋑磐城水產工業株式會社
社長　小野晋平
支配人　福尾伊太郎
小名濱町　電話六六、百十番
三井生命保險株式會社
大正火災保險株式會社代理店

藥の御用は藥劑士と面談の上
開陽堂店主
藥劑師　松崎勳
淋病ノ靈藥　サコメ球　發賣元
小名濱銀座街

陋固タル信用アル店
樋口吳服店
小名濱町中島通り
流行の尖端を行く店

品質本位
三ツ馬印特製
タヌキ印特製
三ツ馬印合羽
ゴム靴
各種ゴム製品
草履製造元
小島履物店
小名濱本町銀座
軍隊拂下品各種、革製靴販賣

銘酒『玉の井』
釀造　長瀨彰義
玉川村林城

高級藥品有	名賣藥小間	物化粧品裁	縫用具學用	品食料品壜	鑵詰類其他

寶屋藥舖
小名濱町電話三十九番

活版石版印刷
長瀨芳郎印刷所
◉見習徒弟至急入用

藝妓、娼妓、酌婦人事周旋業
中村瀧次
小名濱町西町

謹告!!
當社は左の業務を懇切正確に且つ迅速責任を以て御取計申上候
（業務）
一、測量部
一、土木部
一、鐵道部
一、建築部
一、鑛山部
一、製圖部
石城測量社工務所
主任　末吉守
平町古鍛冶町三〇
電話四三番（呼）

眼科專門　鈴木眼科醫院
本院　植田町
分院　小名濱町古港

內科小兒科
產婦人科
花柳病科
久保田醫院
小名濱町電話二二番

口腔外科
齒科一般
木田齒科醫院
小名濱町電話一〇五

口腔外科
齒科一般
池部齒科醫院
江名町

內科・小兒科
外科花柳病科
レントゲン科
▲病室の設備あり
中村醫院
小名濱町電話十八番

外科專門
レントゲン科
◇病室の設備入院應需
上田外科醫院
平町南町
電話一二九

內科・外科
小兒科
花柳病科
平川醫院
江名町　電話二六

內科外科
耳鼻咽喉科
宮津醫院
小名濱　電一四二番

內科・小兒科
花柳病科
◇病室の設備あり
佐瀨醫院
小名濱電話一三五

眼科專門
小名濱眼科醫院
小名濱町